

9 代名詞

9-1 要点まとめ

1 代名詞の性質

- (1) 代名詞… 物事の名まえの代わりに、それをさし示す言葉。
- (2) 名詞とともに「体言」といい、名詞と同じ性質、働きがある。
 - ① 自立語で、活用がない。
 - ② 助詞「～は」「～が」などをともない主語になる。
 - ③ 単語、または付属語をともない述語、修飾語、独立語になる。

2 代名詞の種類

- (1) 人称代名詞… 人をさす代名詞。
- (2) 指示代名詞… 事物・場所・方向をさす代名詞。

	自称 (話し手)	対称 (聞き手)	他称			不定称
			近称	中称	遠称	
人称代名詞	わたし ぼく おれ	あなた きみ おまえ	このかた こいつ	そのかた そいつ	あのかた あいつ かれ	どのかた どなた どいつ だれ
指示代名詞			近称	中称	遠称	不定称
	事物を指す		これ	それ	あれ	どれ
	場所を指す		ここ	そこ	あそこ	どこ
	方向を指す		こちら こっち	そちら そっち	あちら あっち	どちら どっち

3 こそあど系の指示語

- ◎ 指示代名詞の「これ」「それ」「あれ」「どれ」と似たものが指示語としてあるが、品詞が違うので注意。

品詞		近称	中称	遠称	不定称
代名詞	主語になる	これ ここ	それ そこ	あれ あそこ	どれ どこ
連体詞	体言を修飾	この	その	あの	どの
副詞	用言を修飾	こう	そう	ああ	どう
形容動詞の語幹	連体詞説も	こんな	そんな	あんな	どんな